

平成 30 年度の計画書

平成 30 年 4 月 1 日から 平成 31 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人日本教育再興連盟

1 事業の成果

13 年期目の活動として、現在継続している活動の質の向上を行っていく。加えて、法人としての土台の改善・更新を意識し、当連盟で行っている活動の今後の持続性・発展性を高めるような環境整備を推進していく。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者 の範囲 (E) 人数	収支計算書 の事業費の 金額(単位: 千円)
教育活動を支援する事業。	1) 学校ボランティア 関東 ROJE 関東学生事務局のボランティア学生が東京周辺の公立小学校の先生方と提携し、教育現場で、小学生の学習支援や遊びを通じた交流を実施する。	(A) 今期中随時 (B) 〈小学校〉 渋谷区立上原 文京区立汐見 文京区立明化 台東区立千束 台東区立東泉 板橋区立板橋第四 板橋区立蓮根 板橋区立常盤台 江戸川区立第六葛西 江戸川区立西葛西 江戸川区立平井 新宿区立戸塚第一 新宿区立平成 大田区多摩川 大田区調布大塚 〈中学校〉 足立区立六月 町田市立堺 (C) 約 30 名	(D) 小学生、中学生 及び教職員 (E) 多数	1,750

<p>2) 中高まなびプロジェクト(旧:高校学習支援プロジェクト) 関東 ROJE  関東学生事務局のボランティア学生が東京都内の高校や中学校と提携し、生徒主体となるような授業を制作し、実施。キャリア教育、理科課題研究、現代文など自己理解から教科学習までを取り扱いながら学生で授業を運営する。  また、通年で提携校に入り、特定の教科において授業サポートも行う。</p> <p>3)福島県南相馬市復興支援事業 関東 ROJE  福島県南相馬市の小中学生約 20 名を東京に招き、東京都内を探索するワークショップや、社会科見学、将来の夢を大学生と一緒に考え、発表する。</p> <p>4)オンラインミーティング  九州 ROJE  主にプロジェクトの進捗の確認や、春企画の情報共有を行う。</p> <p>5)オフラインミーティング  九州 ROJE  プロジェクトに関する情報の共有や、課題解決のためのワークを行う。</p> <p>5) 春企画  九州 ROJE  Teach For Japan × LITALICO × ROJE × 福岡カタリバ  テーマ:学校・企業・NPO 様々な立場からの教育アプローチについて意見交換を行う。</p> <p>6) オフラインミーティング  九州 ROJE  九州学生事務局の学生と関西学生事務局の学生が共同で、プロジェクトにおける課題解決のための</p>	<p>(A) 今期中随時  (B)  私立佼成学園高等学校及び中部  私立聖学院中学校高等学校  (C) 25 名</p> <p>(A) 2018 年 8 月 20～23 日  (B)東京都内  (C)50 名</p> <p>(A)毎月 1 回  (B)オンライン上で  (C)参加者全員</p> <p>(A)2019 年 10 月上旬  (B)宮崎にて  (C)参加者全員</p> <p>(A)2018 年 12 月中旬  (B)西南学院大学にて  (C)3 名</p> <p>(A)2019 年 3 月中旬  (B)宮崎にて  (C)参加者全員</p>	<p>(D)中学生及び高校生  (E)多数</p> <p>(D)南相馬市の小中学生約 20 名</p> <p>(D)学生  (E)各回 10～15 名程度</p> <p>(D)学生  (E) 10 名</p> <p>(D)イベント参加者及び、Facebook のページ閲覧者  (E)イベント参加者 100 名</p> <p>(D)学生  (E)10 名</p>	
---	--	---	--

	ワークを行う。			
教育活動を担う人材を育成・支援する事業。	<p>1) 東京大学五月祭教育フォーラム 関東 ROJE</p> <p>近年の教員の働き方に関する世論の高まりを受け、登壇者に専門家を呼び、学生、来場者と共に議論を行う。</p> <p>2) EDUPEDIA SCHOOL 関東 ROJE</p> <p>当法人の運営する教育実践サイト「EDUPEDIA」に掲載されている実践を、教員を始めとしたサイト利用者に直接提供するための場として、運営しているセミナー。講演やワークショップ、参加者同士の交流を通じて、教育情報や実践のノウハウの共有を行う。</p> <p>3) 防災教育実践コンテスト 関西 ROJE</p> <p>近年災害が多発し、痛ましい事件が学校現場でも起こっている。そうしたことを繰り返さないために教員志望が多く集うNPOとして、防災教育実践について議論・交流、実践を行っていくネットワークを形成する。</p> <p>4) 関西教育フォーラム 関西 ROJE</p> <p>最新の教育に関わる事柄をテーマとして、3人の登壇者による講演や当団体の学生を交えたパネルディスカッションを行う。</p> <p>6) 中高まなびプロジェクト(旧:高校学習支援プロジェクト) 関西 ROJE</p>	<p>(A)2018年5月20日 (B)東京大学本郷キャンパス (C)15名</p> <p>(A)2019年2月上旬 (B)東京都内 (C)10名</p> <p>(A)今期中随時 (B)大阪大学豊中キャンパス (C)10名</p> <p>(A)11月25日(日)15:00~18:00 (B)京都大学吉田キャンパス (C)10名</p> <p>(A)今期中随時 (B)KTC 中央高等学院京都キャンパス (C)10名前後</p>	<p>(D)学生・教育関係者を中心とした五月祭来訪者 (E)850名</p> <p>(D)現役教員を中心とした教育関係者 (E)約30名</p> <p>(D)教育に興味がある社会人や学生 (E)100名</p> <p>(D)最新の教育事情に関心ある人 (E)600名</p> <p>(D)当該高校に通う生徒 (E)15名前後</p>	1,204

	<p>「高校生が主体的に進路選択できる」ことを目標にワークショップを企画する。</p> <p>7) 放課後ボランティア Comp 関西 ROJE 「スタディーツアー」 京都市醍醐地域の池田児童館を参加者と訪問し、館長の方から子どもを取り巻く地域課題について伺いながら、ボランティアには何ができるのかについて考えるワークショップを開催。</p>	<p>(A)6月下旬 (B)池田児童館 (C)2名</p>	<p>(D)当該学校に通う児童 (E)15名前後</p>	
教育に資する調査・研究事業。	今期は、実施予定なし。	<p>(A) (B) (C)</p>	<p>(D) (E)</p>	0
教育に資する情報を提供・普及する事業。	<p>1)教育実践サイトの管理運営 全国の教育実践(授業実践・学級運営など)を共有サイト「EDUPEDIA」に集約・分類した。より見易い、実践したくなるサイトを目指し、更新を継続中。</p>	<p>(A)期間中随時 (B)関東・関西事務局 (C)30名</p>	<p>(D)教員・教育関係者 (E)多数</p>	300

○ 活動体制見取り図

## 教育で未来をつくる 私たちの活動を紹介します

**多様な視点から  
これからの教育を考え、議論する**  
毎年夏・大学五月号で各教育関連分野の専門家の先生を招き「五月教育フォーラム」を開催しています。このフォーラムを通じて学生や教職員の立場からそれぞれの得意な方々と共に教育問題について理解を深め、教育現場に反映します。また、関西でも京都大学の十一月祭においても教育フォーラムを開催しています。

**「フォーラム」**

教員のため教育情報の提供を通じ  
子どもの学びを支援する  
月額15万人が利用するwebメディアEDUPEDIAを通じ全国の先生、サウクル、出版社、教育委員会、その他教育関係者のすばらしい知識や情報を共有し子どもの未来に繋がる先方を支援します。東京・千葉・京都・福岡など各地に在る大学生や社会人が現場へ取材に赴き、記事を作成することにより、日本中の教育実践を集めたプラットフォームを構築します。

**EDUPEDIA**

**「メディア」**

**「キャリア教育」**

学校  
新分野への対応  
ALの推進  
ICT教育  
自己肯定感

**「授業実践」**

教員  
教員の多様化  
教育格差  
子どもの貧困  
いじめ  
子ども

**「ボランティア」**

NPO法人ROJE  
**学校ボランティアプロジェクト**

子どもの「できる」を増やし、  
成長を支援する  
子どもの成長は、毎日の小さな成功体験の積み重ね。必要なのは、一人ひとりと向き合い成長を後押しできる存在です。小・中学校の授業や放課後学習の場継続的に関わることで、子どもの「できる」を増やしています。

**つぼみプロジェクト**  
福島県の子どもたちを  
日本の未来を担う人材に  
つぼみプロジェクトでは、小中学生が「はたらくこと」に憧れを抱き、将来の夢を見つける、そして叶えるためのサポートを福島県を対象に行っています。

**高校学習支援プロジェクト**  
(現: 中高まなびプロジェクト)

大学生が先生と共に新たな時代の教育実践を生徒に届ける  
高校学習支援プロジェクトが目的は、「大学生が、先生・生徒と共に教育実践を創造し、高校生の学ぶ機会を育む」こと。関東・関西の大学生が主体となり、「授業づくり」を中心とした新しい姿に挑戦しています。

**放課後ボランティア comp**

**ボランティアの輪を広げたい**  
放課後ボランティア comp は、「ボランティアを日常のコマ」をキーワードに、地域のさまざまな人との繋がりの中で子どもが育っていきける社会の実現を目指し、ボランティアを通じて子どもと関わる仲間を増やす活動をしています。

この法人の活動および関連する情報を広報する事業。	連盟 HP の管理運営 ・ドメイン管理 ・レンタルサーバー	(A)今期中中随時 (B)事務局 (C)5 名	(D)日本の教育再興を考える不特定多数	上記に含む
--------------------------	-------------------------------------	-------------------------------	---------------------	-------

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	収支計算書の事業費の金額(単位:千円)
出版事業	未定(実施に向け協議中)。	(A) (B) (C)	0